

四學級を増築して 一人でも多く抱擁

櫻井校長の新計画

各町村から寄附金を集め

磐城高等女學校にては年々入學志願者が増加するに拘はらず校舎狹隘に失する爲め充分是れを抱擁する事が出来ず本年の如きも幾分でも多くの

大努力

比佐派の運動

星一氏の立候補と共に幾分褪色の傾きある比佐昌平氏は此場合勢力の挽回を圖らざるべからずと爲し極力戸別訪問に努め現に憲政俱樂部の所在地たる南町の如きは有権者たる否を問はず一々親しく戸別訪問を爲し援助方を依頼する等理想選挙を標榜した星氏への對抗を怠らない爲め各方面の同情を蒐めて居る

特約店結束

星社長應援に

星製藥特約店懇親會は昨日午後一時から平町星元賣捌所にて開會し今回立候補した星社長を極力應援すべく申し合せを爲した由

平水道部が

水の節約を

極力宣傳する

平町水道部にては降雨の少なかつたのと水源植物の生長期に遭遇した爲め若し水源の湧出量に不足を生ずる様な事があつては大變と水道課員が夫々手分けして

給水家屋各戸に就き給水装置の点検を爲し水の濫用を取締つて居るが近く水の節約に關して何等か宣傳の方法を講ずる由

卅二の醫院

入院患者調べ

平町に於ては現在卅二の醫院或は病院を有し之に従事

鐵筋コンクリート

耐震耐火の堅牢な建物に

本日委員會で決定

平町役場新築に關し本十一日午前十時から役場新築委員井上、山崎、新田目、白土、中野、榎田、坂本、永山の八氏役場に參集し委員が各地を視察した報告を參酌し新築の基礎案を確立すべく具體的の協議を遂げ大体に於いて耐震耐火の堅牢な鐵筋コンクリート造と爲すべく

田町青年總會平田町

改選其他協議ある由

カテゴリー

お八つの興へ方

空腹の時には食べたものがよく消化されますから、晝食と夕食との中間、即ち午後三時頃に適當な間食をさせることは、子供の榮養上から云つて少しもさし支へありません、たゞ間食はな

平庭球總會 平庭球俱樂部では十二日午後六時より商業學校内に於て通常總會を開き庶務會計報告役員改選を行ひ新加入者の件双葉那夜の森大會に派遣選手の件、東北六縣聯合大會開催の件等附議する

不平受付

投書募集

電話の交換 此頃電話を掛ける場合交換手が三度番號を聞きませんが其爲めに電話をつなぐ時間が大部遅れるだらうと思ふのです番號を三度も聞かなければつなぐ事が出来ないと思ひます不馴れ過ぎると思ひます

帝キ不秘藏名畫

日連の六百四十二名畫に當る爲め帝國館にては今晚から帝キ不秘藏の史劇國畫日連全廿卷を上映する筈であるが明日から三日間は其後興業と爲し大寶寺の後援で日連宗宣傳の爲め普通席廿錢に割引する由

界マネキ

熟又は棚ざらしの果物は危険です。要するに間食はあまり腹へたまたませずセンベエやビスケットがよく、三才以上の小供には新鮮な果物も差つかない、おサツマイモも量さへ過ぎさねばさわりません、豆類や脂物などはさけた方がよろしいです。

常磐片々

比佐候補躍々起となつて戸別訪問に努力

ペコ／＼おじぎの安賣に首すじ疲れて綿の如し

其疲れた比佐君を引ッ張り廻す憲派の運動員『可哀なうなは此子で御座い、今度負けたら二度とは立てぬ、お哀れみなすつてお旦那サニヤ』と一票をねだる

是れが世紀未選舉の新運動 一方星君は選舉民を集め

アメリカにをきましては『直譯句調で理想選挙のお説法

選挙民度ギモを抜かれて』

平町の新築役場外をコンクリートで固める計劃

火事は外から計りてなく内からも起ります

花時にふえる

神經衰弱療法

充分熟眠をこ 市原院長の談 花時から初夏にかけては精

神病や神經衰弱が一層多いものです、これは氣候の關係や周圍の刺激が強いことなどに

原因し

てゐるのであります、むろん精神病に罹るやうな人は先天的にさういふ素質を持つてゐる人やまたは神經系統に欠陥のある人々に多いのであります

平生頭

を便ふからで す、しかし女は妊娠産辱月經などのやうに体の調子が狂つた時、それに誘はれて一時的に精神に異常を來してヒステリーなどを起すこ

とがあり、それから精神病や神經衰弱は要するに不攝生な生活から誘はれて起ることが

一番多

いのでありますから平素規則正しい生活をしておくことが必要です、規則正しい生活をしてをれば胃腸が丈夫な關係から体の調子も頭の調子もよくなつて夜も充分熟睡すること

藤田卒業式

平町田町藤田縫紉女學校にては明日午前十時から卒業式を舉行する由

平署の 賭博 連日連夜續行

既報徹底的な平署の賭博狩りは連日連夜續行され検査の手の伸びない間に逸早く行衛を晦したのみならず既に人頭及び書類のみを檢事局に送られたもの百六十餘名の多數にのぼつた由

櫻井一丸宣傳

町金子屋酒店其他サクラビルの代理店にては同ビーム改善振りの試飲を乞ふ爲め來る十五日から廿一日迄有効なサクラビール一本無代進呈券を自働車にて散布し宣傳する由

新株前場引植(本誌) 先限 一〇〇、六〇〇 實物 九九、三〇〇